

2024-25年度会長卓話をいたします。

R I 会長ステファニーA. アーチック氏テーマ The Magic of Rotary 「ロータリーのマジック」です。そして、クラブスローガンを Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」としました。

自己紹介をします。1963年2月4日生まれ、61歳です。

仕事は、株式会社上野工業所という主に石油精製、石油化学、上水下水環境関連設備のメンテナンスをする工事会社を父の後を継ぎ経営しております。

会社の歴史としては、前身の会社からすると54年になります。

ロータリー歴です。パワーポイント資料説明

趣味ですが、オートバイが好きで、ツーリング、サーキット走行等を楽しんでおります。夏には北海道へツーリングの予定です。ゴルフ、下手ですが、好きです。

次に20歳で入会し40歳まで青春を捧げた市原青年会議所の話をしてします。

様々な事業を行っておりましたが、ロータリーでは、【青少年奉仕】の、青年会議所では、青少年健全育成事業の「洋上セミナー」が強く思い出として残っています。そして、数多くの人と出会い、様々な経験をし、かけがえのない時間を過ごさせていただきました。同様にロータリーでも数多くの出会いがあり、今の私があります。

パワーポイント資料説明

次に市原クラブの振り返りです。現在80名の会員を擁する市原ロータリークラブですが、会員増強のターニングポイントとしては、2015-16年度万崎会長の年度からだと思います。そして以降市原ロータリークラブは年々変化し、結果、現在のクラブとなりました。パワーポイント資料説明

これから市原ロータリークラブが進化するために・・・。

現在、ロータリーは、研修からラーニング（学び）へと変わってきています。入会5年未満の会員が約半数の市原ロータリークラブは学ばなければなりません。ロータリーを学ぶために地区「RLI」セミナーを私も含め、多くの会員で受講したいと思います。さあ、みんなが進化しましょう！一年間よろしくお願ひします！



市原ロータリークラブ 第2762回例会



市原ロータリークラブ 2024-2025年度会長 卓話

RI会長ステファニーA. アーチック氏
テーマ



The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」



クラブスローガン

Let's Evolve with The Magic of Rotary
「ロータリーのマジックで進化しよう！」

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

自己紹介

上野 聡 1963年2月4日生 61歳

市原ロータリークラブ入会

2009年4月8日 在籍15年2ヶ月

仕事

株式会社上野工業所 代表取締役 工事屋です

主に石油精製、石油化学

上水下水道環境関連設備のメンテナンス

人が生きていく上で大切なライフラインの保守です

※前身の会社設立から54年



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

市原ロータリークラブ役職歴

- 2010-2011 クラブ奉仕・親睦活動小委員長
- 2011-2012 国際奉仕・ロータリー財団小委員長
- 2013-2014 クラブ奉仕・会員増強小委員長
- 2014-2015 (理事)国際奉仕委員長
- 2015-2016 クラブ広報小委員長
- 2018-2019 (理事)会員増強・公共イメージ副委員長
- 2019-2020 (理事)会員増強・公共イメージ委員長
- 2020-2021 (理事)副幹事
- 2021-2022 (役員)幹事
- 2022-2023 (理事)会長ノミニー
- 2023-2024 (役員)会長エレクト・クラブ管理運営 & SAA

地区委員会経歴

- 2015-2016 地区 米山記念奨学委員会
- 2016-2017 地区 インターアクト委員会
- 2017-2018 地区 インターアクト委員会



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」 趣味



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

趣味





Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

趣味



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

私、20からこれ歌ってます (^_^) 

JCソング

JC JC JC

世界を結ぶ 若き団結
新しき世紀の希望となりて
永遠に繁栄えん我等の集い

JC JC JC

奉仕の理想 探究めつつ
祖国の進歩の力となりて
先駆けゆかん 我等の集い
※1958年

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の生業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー
※1935年

1949年 東京青年商工会議所

1921年 東京ロータリークラブ

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

青年会議所について

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

青年会議所の特性

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていくことができます。青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

国際青年会議所(JCI)について

自由な社会と経済発展を実現し、新しい社会をリードするにふさわしい人材育成を目的として、1915年にアメリカ・ミズーリ州セントルイスに生まれた小さな青年活動グループから始まったJC運動は、その活動が認められ、アメリカの社会的活動を担う主要な青年団体へと発展していきました。1944年には「積極的な変革を創り出すのに必要な指導者としての力量、社会的責任、友情を培う機会を若い人々に提供することにより、地球社会の進歩発展に資すること」を使命に、アメリカ、コスタリカ、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ、ニカラグア、パナマの8カ国によって国際青年会議所(JCI)が発足。その後、年々加盟国は増え、日本も1951年に加盟、JCIの一員として新たな活動の一步を踏み出しました。会員数17万人以上の世界で最も大きな青年団体です。現役メンバーに加え約250万人以上ものOBがいます。毎年11月には世界会議が開催され、世界中のメンバーが一堂に会する重要な国際交流の場となっています。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか
市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催
1978年～2002年 25回開催



出発式



往路乗船

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



セミナー

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



往路 太平洋



ニセコ 牧場

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



入村式

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



テント設営



昼食

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



夕食

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



丸山浩路先生セミナー

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



ニセコ ラフティング



ニセコ ハイキング

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



復路 乗船



船内食事

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



サイン会

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



到着 お別れ式

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出

やはり青少年健全育成事業、洋上セミナーでしょうか

市内中学2年生を北の大地北海道へ フェリーを利用しセミナーを開催

1978年～2002年 25回開催



別れを惜しみ 涙・涙・涙 ☹️



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

JCの思い出



丸山 浩路さん

心理セラピスト・カウンセラーを経て、1966年、日本で初のプロ手話通訳者を宣言し、1977年、NHKの『聴力障害者の時間』の初代メインキャスターを10年務める。1994年、『手話ニュース845』のキャスターとなり、もみあげの特徴的な風貌と手話パフォーマンスで強烈な印象を与えた。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

空気が動いた・・・

運命は誰と出会ったかで決まる。

自分の運命を決める素晴らしい出会いを得るには、
まず出会いを受けとめることです。

人間生きてきて、最後に残すものはどれだけ集めたではなく、
どれだけ与えたかです。なにを、出会いを。

人間は二度死ぬってご存じですか。

一度目はこの世を去るとき。

二度目はその人がこの地球上に存在した事実を知っている人が
誰一人いなくなったときです。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

「夢はみるもの、希望は叶えるもの」
これは決してナンバーワンを目指すことではない。
オンリーワンを目指すということなのですよ。

“ナンバーワン”は他人が下す評価。
“オンリーワン”は自分が下す自分への評価。
その“オンリーワン”をゲットするために、
もっと自分を信じようではないですか。

笑顔に自信があるなら、みんなにその笑顔をしめすこと。
それでもう充分、見事なオンリーワンです。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

僕のオンリーワンは、この「クサさ」です・

小さいときから非常にダサかった。自己顕示欲の塊。

でも、いいじゃない。

自分をみせるからにはそれにふさわしい人間になればいいのだから。

押し寄せる波にひとつとして同じ形はない。人間も同じ。

この世に一人として同じ人間はいない。

みんなちがって、みんないいのです。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

ちなみに市原青年会議所、この方から始まっています。

1977年初代理事長 三木敏靖先輩



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

からの～、ロータリークラブ入会でした。
最初はそうでもなかったのですが・・・。

あるロータリアンとの出会い

2015-2016 米山記念奨学委員会

委員長 堀口路加さん(成田RC)

きっかけは、梶原地区幹事長(千葉RC)の勧誘

地区委員会で米山の理解が深まり → 米山寄付宣言



少しやる気になりました。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

市原ロータリークラブは、現在会員数80名を擁し、
60周年記念式典では、鶴沢パストガバナーにDEIに取り組んでおり、
結果を出していると、お褒めのお言葉を頂きましたが・・・。

Diversity(ダイバーシティ)

「多様性」を意味し、個人や集団に存在するさまざまな違いのことです。

Equity(エクイティ)

公平な扱い、不均衡の調整を行う「公正性」を意味します。

Inclusion(インクルージョン)

「多様性」が認められ、誰もが組織に貢献できるという「包括性」を意味します。



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

DEIを基本としたクラブの活性化

多様な人材が、
強いクラブをつく
る(Diversity)

一人一人の違い
を理解して、気遣
い(Equity)

「寛容の心」

会員が居心地よく
同じ方向を向い
て(Inclusion)

会員一人一人を
包み込むクラブ
文化

DEIを理解すれば
帰属意識が育ま
れる(Belonging)



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

市原ロータリークラブ 会員増強の ターニングポイント

振り返り

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2015-2016 万崎会長(52代)

59歳(2007年 52歳 入会 在籍7年7ヶ月)

期首41人 → 期末40人

- ・角谷委員長 会員増強・退会防止委員会
- ・2人入会、3人退会
- ・長期計画委員会設置
- ・定款細則変更検討 → 変更
- ・CLP (Club Leadership Plan) 導入検討
- ・2840地区本田パストガバナー(前橋RC)卓話
- ・ニュー南総CCでの例会開催
- ・食事時間変更 12:30～ → 12:00～12:30



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

国際ロータリー 第2840地区 戦略計画 2013-2016

地区戦略計画委員会委員長	清	章司
ガバナー	本田	博己
ガバナーエレクト	竹内	正幸
ガバナーノミニ	生方	彰

クラブを元気にしよう

地区の役割は元気なクラブづくりを支援することである。国際ロータリーの戦略計画を踏まえ、クラブにおける戦略計画の策定と推進を奨励・支援するとともに、地区として以下の目標を設定し、活力と活気に満ちたクラブづくりにクラブとともに果敢に挑戦する。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

「元気」の指標（目標）

1. 会員増強
 - (1) 地区全体で 2,000 名台の会員数に回復させる
 - (2) 地区内全クラブで純増を達成する
2. 未来の夢計画
 - (1) 地区内全クラブが地区補助金対象事業を申請する
 - (2) 毎年 3 クラブ以上がグローバル補助金を申請する
3. 寄付目標
 - (1) ロータリー財団年次寄付 一人当たり 150 ドル以上
 - (2) ポリオプラス寄付 一人当たり毎年 20 ドル以上
 - (3) 米山記念奨学会 一人当たり毎年 1,6000 円以上
4. ロータリー研修 地区およびクラブはロータリー研修の強化・充実を推進する。クラブは、RLI セミナーに積極的に参加する。
5. 公共イメージ クラブの地域に対する発信を活発化し、クラブの存在価値を高める奉仕プロジェクトを積極的に開発・推進する。
6. 青少年奉仕 青少年奉仕部門の RI 常設プログラムを充実させると共に、「子どもの未来を育む」活動を推進する。
7. 奉仕の理念 ロータリーの目的である「奉仕の理念の奨励・育成」をロータリアンとして、またクラブとして実践する。



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2016-2017 西村会長(53代)

68歳(2008年 60歳 入会 在籍8年6ヶ月)

期首40人 → 期末41人

- ・角谷委員長 会員増強・退会防止小委員会
- ・1人入会
- ・定款細則変更検討 → 変更(次年度施行)
- ・CLP(Club Leadership Plan)導入準備
- ・地区 クラブ奉仕活動優秀クラブ表彰

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2017-2018 山本会長(54代)

43歳(2005年 32歳 入会 在籍12年4ヶ月)

期首40人 → 期末48人

- ・万崎委員長 会員増強・退会防止委員会
- ・9人入会、1人退会
- ・CLP (Club Leadership Plan) 導入
- ・例会数を原則月2回へ
- ・年会費24万円 → 18万円

CLP (Club Leadership Plan)

奉仕の第二世紀において、ロータリーが安定・成長・成功を遂げるため、ロータリーの綱領を追求するに当たり、手続きの標準化と諸活動の方向付けを行う管理的枠組み

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2018-2019 長田会長(55代)

54歳(2005年 41歳 入会 在籍13年4ヶ月)

期首48人 → 期末52人

- ・福原委員長 会員増強・退会防止委員会
- ・5人入会、1人退会
- ・例会数を完全月2回へ
- ・例会場を五井GH → 淡粋へ
- ・事務局移転
- ・事務局員交代
- 川島さんいつもありがとうございます！
- ・食事ロスへの取り組み
- ・55周年記念親睦旅行

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2019-2020 篠田会長(56代)

48歳(2006年 35歳 入会 在籍13年)

期首52人 → 期末59人

・上野委員長 会員増強・退会防止委員会

・10人入会、3人退会

・55周年記念演奏会

おらがまちのクラシックコンサート開催

・例会開催曜日変更を提案

・会報作成 → 事務局作成提案

川島さんいつもありがとうございます！

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2020-2021 本郷会長(57代)

69歳(2010年 60歳 入会 在籍9年11ヶ月)

期首59人 → 期末65人

- ・星委員長 会員増強・退会防止委員会
- ・7人入会、1人退会
- ・例会開催日を水曜日 → 木曜日に変更
- ・細則に休会制度を制定(年間6万円)
- ・米山記念奨学会寄付 100万円
- ・R財団寄付 13,500\$
- ・チバニアンワイヤレスガイドシステム市原市へ寄贈

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2021-2022 平野会長(58代)

60歳(2007年 46歳 入会 在籍13年6ヶ月)

期首65人 → 期末74人

- ・本多委員長 会員増強・退会防止委員会
- ・11人入会、2人退会
- ・R財団寄付 100 \$ / 人を会費からを提案
- ・米山記念奨学会寄付 135万円
- ・R財団寄付 22,200 \$
- ・ロータリー希望の風奨学金 10万円
- ・保川有梨さんグローバル補助金(GG)奨学生合格！
- ・地区奉仕活動優秀ロータリアン 本多会員・檜垣会員
- ・常に100%ポールハリスフェロークラブ

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2022-2023 福原会長(59代)

60歳(2007年 46歳 入会 在籍14年5ヶ月)

期首74人 → 期末74人

- ・本多委員長 会員増強・基盤向上委員会
- ・3人入会、3人退会
- ・退会防止 → 基盤向上 提案
- ・理事数9名 → 13名提案
- ・米山記念奨学会寄付 110万円
- ・R財団寄付 17, 246 \$
- ・ロータリー希望の風奨学金 10万円

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2023-2024 山崎会長(60代)

63歳(2018年 57歳 入会 在籍4年11ヶ月)

期首74人 → 期末80人

- ・大槻委員長 会員増強・基盤向上委員会
- ・9人入会、3人退会
- ・創立60周年記念式典・祝賀会を222名で開催
- ・米山記念奨学会寄付 168万円(周年寄付30万円)
- ・R財団寄付 26,825 \$ (周年寄付2,000 \$)
- ・ロータリー希望の風奨学金 10万円
- ・地区 優秀クラブ表彰
- ・例会席の配置(コミュニケーション活性化)
- ・会員名刺一覧作成(コミュニケーション活性化)

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」





Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

ロータリアン 世界に140万人

日本に83,748人

34地区 平均2,483人

2790地区 2,709人

82クラブ 平均33人

(2024年3月)

世界の人口 81億1,900万人

日本の人口 1億2,260万人

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2024-2025 期首80人→ 期末8?人

・齋藤委員長 会員増強・退会防止委員会

進化する為に・・・

- ・ロータリーを学ぼう（RLI参加）
- ・MyRotary登録アップ（ロータリーを知る、学ぶ）
- ・全体LINEGr構築（スピード感ある情報伝達、親睦）
- ・地域社会貢献基金再開（社会奉仕）
- ・寄付文化の醸成
- ・事務局システム【倶楽部通】導入



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

RLIとは



ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）は、世界各地の地区に組織された会員地区の他地区合同、草の根レベルの指導力育成プログラムです。

このプログラムは国際ロータリーによって推奨されています。ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）は3回の理事会と規定審議会によって強く推奨されました。

RLIは、最近ロータリー・クラブに入会した会員を含む、潜在的なクラブ役員および他のクラブ会員を対象に、一連の質の高い指導力育成コースを実施しています。コースは、世界中の指導力とロータリーの知識を重視しています。すべてのコースセッションは完全にインタラクティブです。81のRLI地域は、指導力育成が会員の熱意を生み出し、ロータリーへの参加を促進することによって会員維持にプラスの影響を与えると信じています。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

市原ロータリークラブ 地区RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)参加状況

第4グループ市原RC (クラブID15028)

※FT (ファシリテーター) 資格者

2024/4/13現在

No.	会員氏名 (敬称略)	地区登録番号	FT	R L I 参加状況記録 (受講した地区番号)					備考
				パートI	パートII	パートIII	卒後コース	養成コース	
1	白鳥 政孝	1	○	○2750	○2750	○2750	○2750	○2750 ◎2790	
2	篠田 美幸	42	○	①2790	①2790	①2790	③2790	⑤2790	
3	始関 信夫	43		①2790	II未修	III未修			
4	宮地 勝廣	44	○	①2790	①2790	①2790	①2790	⑤2790	
5	本郷 雅嗣	45	○	①2790	②2790	①2790	⑧2790	⑤2790	
6	津留 起夫	46	○	①2790	①2790	①2790	①2790	④2790	
7	万崎 英正	179		I未修	②2790	III未修			
8	西村 芳雄	189		③2790	II未修	③2790			
9	岡本 和也	190		③2790	II未修	③2790			
10	小池 清二	275	○	④2790	④2790	④2790	④2790	Apr-90	
11	福原 義一	541		オンライン 05 ⑨2790	オンライン 06 ⑨2790	III未修			

6名

※養成コース修了にてFT資格者となります。(卒後コースは任意)

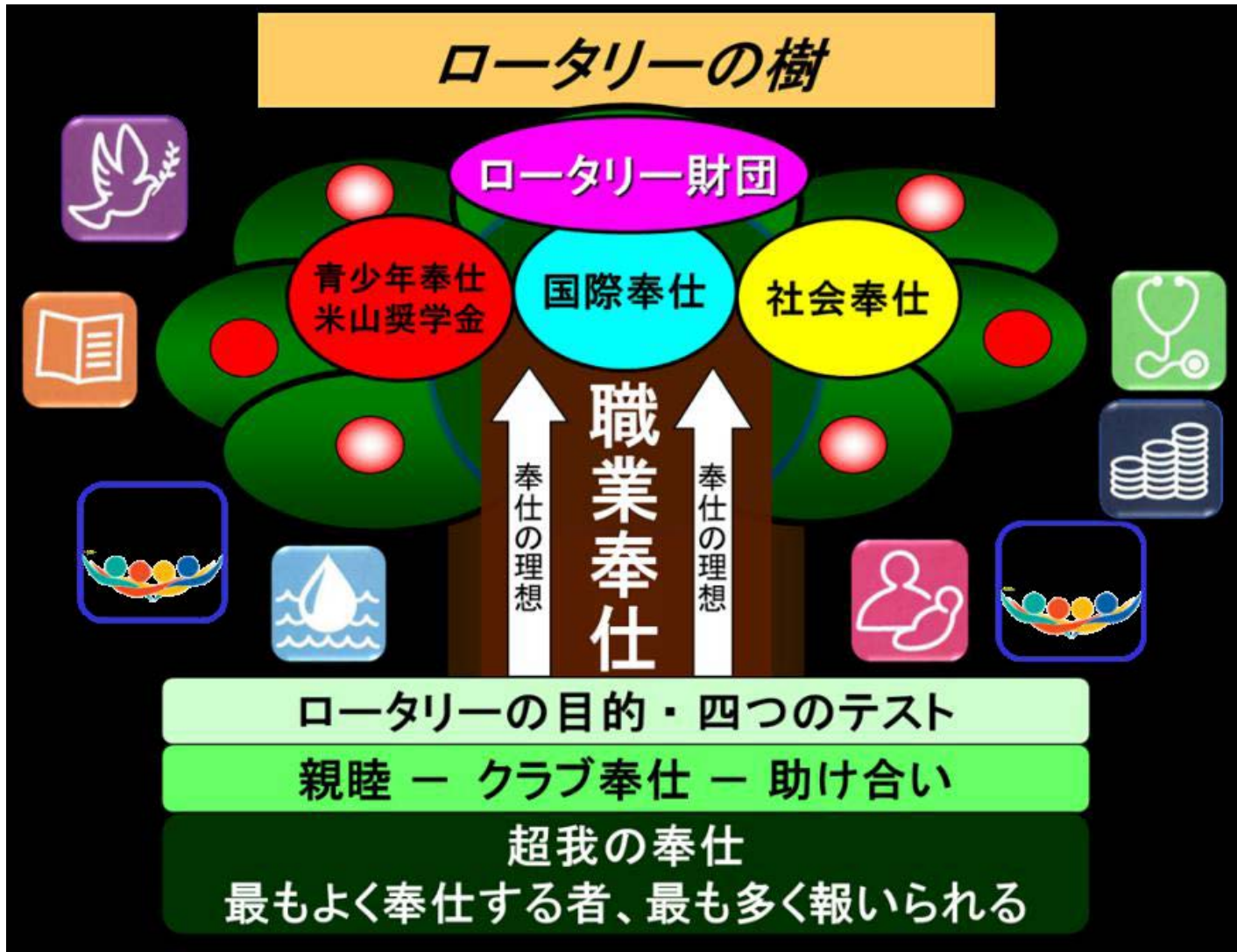
Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

地区RLI実施日程

RLIセミナー日程 (2024-25)

日付	曜日	名称	時間	会場
2024年7月6日	土	RLIブラッシュアップ①	13:00～	千葉県教育会館
2024年8月3日	土	RLI ブラッシュアップ②	13:00～	千葉市市民会館
2024年9月14日	土	RLIパート①	9:30～	千葉市市民会館
2024年10月14日	月 ^祝	RLIパート②	9:30～	千葉市市民会館
2024年11月4日	月 ^祝	RLIパート③	9:30～	千葉市市民会館
2025年2月15日	土	RLI 卒後コース	13:00～	千葉市市民会館
2025年3月22日	土	FT 養成コース	13:00～	千葉市市民会館
2025年4月19日	土	RLIブラッシュアップ①	13:00～	千葉市市民会館
2025年5月17日	土	RLIブラッシュアップ②	13:00～	千葉市市民会館
2025年6月21日	土	RLIブラッシュアップ③	13:00～	千葉市市民会館

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

2008年RI国際協議会

「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」講演渡辺好政RI理事

「ロータリーの樹・2008」→ 2013年RI規定審議会で採択

「1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに、親睦、助け合いから始まりました。すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるという『奉仕の理想』を学び、その真意が『共存共栄』であることがわかります。

『クラブ会員』は、ロータリーの目的を基本として、ハーバートJ・テラーによって実証され、ロータリアンの行動規範(倫理的行動を判断する尺度)である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、『ロータリアン』に**進化**してまいります。

ロータリークラブ会員からロータリアンに進化してゆく過程の基盤には、『超我の奉仕』とアーサー・フレデリック・シェルドンの提唱した『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』が存在いたします。

私たちは、この2つのモットーを1枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。

ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく「行動の哲学」なのであります。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」



最初の4人のロータリアン：ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ポールP.ハリス。

1905年：ロータリー創設

弁護士だったポール P. ハリスは、2月23日に米国イリノイ州シカゴで初のロータリー例会を開きました。ハリスは、地元の多種多様な職業人を集めたクラブを思い描きました。

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

「超我の奉仕」

ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

1911 全米ロータリー大会（ポートランド）

演説でコリンズが
「無私の奉仕」（Service not Self）を引用

⇒ 「無私の奉仕」はいきすぎであるとし、
「超我の奉仕」（Service above Self）に修正

人道的奉仕活動の理念

※ 当初は職業奉仕理念であったが・・・
（by田中毅氏『シェルドンの森』）



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

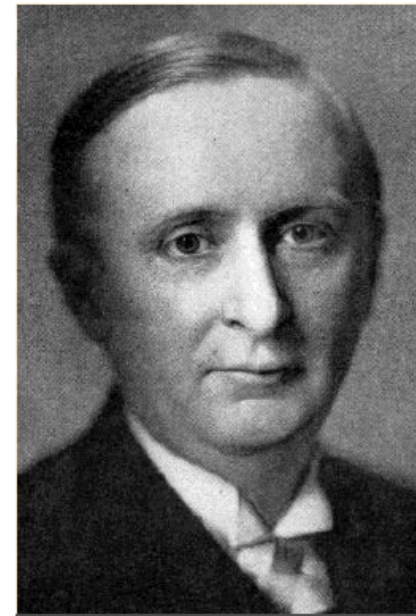
「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

1910 全米ロータリー大会（シカゴ）～1911（ポートランド）

アーサー・フレデリック・シェルドン
He profits most who serves his fellows best

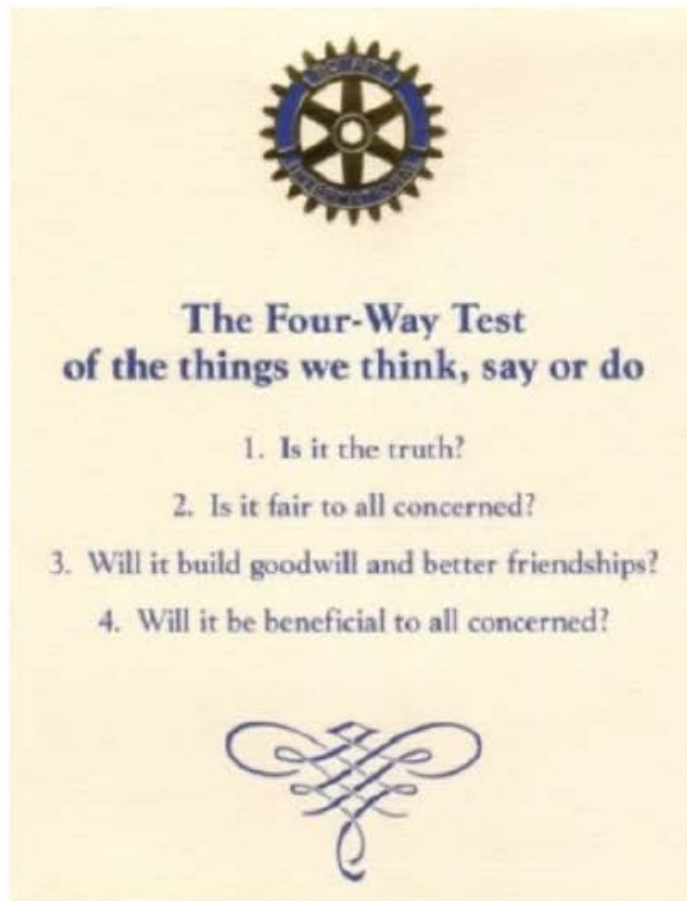
- 1921年、シェルドンが
「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
(He profits most who serves best)
に修正し、行動理念として提唱。
- 2004年の規定審議会でHeをThey、
2010年の規定審議会でTheyをOneに。

職業奉仕の理念



Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

テイラーと四つのテスト



1932年
ハーバートJ・テイラーが
クラブ・アルミニウム製品
株式会社を破産の危機から
救うために作ったもの



四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

Let's Evolve with The Magic of Rotary 「ロータリーのマジックで進化しよう！」

さあ、みんなで進化しましょう！

一年間よろしくお願ひします！

